

令和5年10月1日

学校関係者評価委員会報告

関西医療学園専門学校
自己点検・評価委員会
学校関係者評価委員会

令和5年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

I 学校関係者評価委員

① 学外委員

大石雄一（公益社団法人 奈良県柔道整復師会）

織田 明（株式会社 ワールド）

久内克仁（株式会社 傳次郎）

吉備 登（卒業生）

② 学校関係（事務局）

武田大輔（関西医療学園専門学校 校長）

廣岡聡（関西医療学園専門学校 副校長）

武田貴司（関西医療学園専門学校東洋医療学科/東洋医療鍼灸学科学科長）

森岡泰之（関西医療学園専門学校 柔道整復学科学科長）

徳田明也（関西医療学園専門学校 事務室次長）

II 学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会令和5年9月2日 15時05分～16時00分

（会場 関西医療学園専門学校 小ホール北側）

出席 （学外委員）

織田明、久内克仁、吉備登（敬称略）

（学校関係（事務局））

武田大輔、廣岡聡、武田貴司、森岡泰之、徳田明也（敬称略）

欠席 大石雄一（敬称略）

III 学校関係者評価・意見事項について

自己点検・評価及び学校評価の概要の説明があり、自己点検評価委員会がとりまとめた令和4年度自己点検・評価報告書（点検評価項目）を基に本委員会で確認した内容について意見交換を行った。

IV 重点目標

1 重点目標について

「建学の精神」及び「教育方針」は明確に定め、加えて本校が目指す人物像として3つのポリシー（アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー）を掲げている。これらは職業実践専門課程における教育の質保証として優れた高等職業教育の実行に向け努めることであり、「学校運営」についても学校法人関西医療学園を通して適切に行うことである。今後も職能教育機関として更なる学校運営の発展、教育の質保証及び人材育成の向上をめざし計画的且つ組織的な取り組みに努めていく。

V 学校関係者評価・意見交換について

自己評価と学校評価の概要の説明があり、自己点検・評価報告書に関する意見交換を本委員会で実施した。

1 教育理念・目的・育成人材像等

「建学の精神」と「教育方針」は、冒頭で校長の挨拶にも含まれており、明確であり、学校案内及びホームページ上にも掲載し公表している。さらに、本校が目指す人物像として3つのポリシー（アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー）を明確に掲げ、教育の質保証の観点からも常に優れた高等職業教育に努めている。

2 学校運営

学校運営については学校法人関西医療学園として全体で事業計画を策定し、さらに事業報告書においてその達成及び進捗状況をホームページに公開している。これは教員・職員のみならず、不特定多数者にも閲覧できる。

3 教育活動

（東洋医療学科・東洋医療鍼灸学科・柔道整復学科）

教育内容は東洋医療学科・東洋医療鍼灸学科では「あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師に係る学校養成施設認定規則（ガイドラインを含む）」、柔道整復学科では「柔道整復師学校養成施設指定規則（ガイドラインを含む）」の法令等を遵守したカリキュラム内容を打ち出している。社会に役立つ医療人の育成のため、常に業界の動向を把握し、教育内容に反映させている。

職能教育機関としてより一層の充実に向けて、本校と業界並びに企業等が継続的に連携した取り組みを行っている。教育活動については毎年度に本委員会を確認及び改善等について報告を行っている。その上で本校におけるカリキュラム内容及び進捗状況等から、より一層の教育内容の充実を努めている。

4 学生支援

学生生活全般について支援体制が社会情勢に則り整備されている。

学費に係る経済面及び学業面に係る学生生活面等に対して支援を行っている。

令和4年度についても、ダブルライセンスによる学費の減免並びに東洋医

療学科については教育訓練支援給付制度の継続的に支援をしていること、さらには、令和3年度入学生より文部科学省に修学支援制度に伴う高等教育の無償化の申請が認められるなど計画的に支援を行っている。

（令和5年度については機関要件の高等教育の無償化の手続きは申請中である）

5 教育環境

教育環境については、関係法令に基づいて整備されており、それ以外にも計画的に独自の施設、設備等の整備も行っている。

令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響により、遠隔授業に向けたインターネット環境の充実や密接を避けるために一人席の机などの環境設備の構築を計画的に整備している。

6 学生の募集と受け入れ

学生募集活動は学校案内及びホームページ、ネット媒体や進学情報誌、学校説明会等で多岐にわたりに行っている。

「建学の精神」「教育理念」「3つのポリシー（アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー）」に基づく教育を行っているよう学生募集活動に努めている。

7 財務

財務運営管理は学校法人関西医療学園で総括して行っており、専門学校についても明確に記載されている。

8 法令等の遵守

東洋医療学科、東洋医療鍼灸学科、柔道整復学科共に法令等は遵守されている。

9 その他追加事項（新型コロナウイルス感染症）

令和4年度においても新型コロナウイルス感染症の影響による防止対策、環境整備、授業の提供等の対応は継続的に取り組まれていた。

IV 学校関係者評価委員会の全体的な総括について

今回の委員会では自己点検・評価報告書に基づいて本校担当者より説明を行った。また、令和5年度の本校の進捗状況についても説明があった。

総括事項

- ・「学校運営」は適切に行われており、「建学の精神」及び「教育方針」並びに本校が目指す人物像の3つのポリシー（アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー）については明確であり、全学科ともに誇れる学校である。本校の教育課程（カリキュラム）についても、各学科の特色を掲げて、より一層の教育内容の充実が期待でき、今後も職能教育機関として更なる学校運営の発展、人材育成の向上を目指した組織的且つ計画的な取り組みに期待する。